



▲ちょっと照れちゃう初めてのお茶



●博物館のお茶室で茶席体験

気軽な雰囲気家族連れにも好評です

4月20日、狭山で作られた抹茶「明松」を、作法にとらわれず気軽に味わってもらおうと、博物館の茶室で茶席体験が行われました。茶室には友だち同士や家族連れなど大勢の方が訪れ、着物姿の席主に振る舞われたお茶と和菓子を思い思いに楽しみました。

●日ごろの善行を「茶の木賞」として表彰

狭山市コミュニティ推進協議会では、日ごろ身近なところで住みよい地域社会実現のために地道な活動を続けている市民や団体に、その功績をたたえ平成14年度の「茶の木賞」を贈りました。おめでとうございます。受賞された皆さんは、次の方々です。

個人▶渡部良男▶工藤富子▶竹藤嘉貞▶佐野澄子▶小西隆夫▶町田禮子▶多田美喜子▶西山百代▶坂本義佐子▶曾我部信彦▶土屋一 団体▶ビッグ沢▶富士見第一寿会▶荒川村交流実行委員会▶そよ風の会▶民踊グループ(いずれも敬称略)



▲ペチュニアの無料配布



▲手揉み茶作りを体験



▲市役所駐車場脇にある茶園では、茶摘み体験が行われました

●お茶香るまち狭山ならではの！「狭山新茶と花いっぱいまつり」に2万2千人が来場

4月29日(みどりの日)、市役所で「第16回狭山新茶と花いっぱいまつり」が行われ、約2万2千人が来場しました。この催しは、狭山市内で一番早く新茶を味わえるイベントとして人気があり、狭山グリーンティースタッフが心を込めてもてなす、できたての新茶の

味と香りを堪能しました。また、茶の苗木や花の無料配布も毎年人気があり、今年も長蛇の列ができました。このほかステージイベント、市内の団体や個人が出店した手作りの飲食物、フリーマーケットなどが、訪れた人々の目と舌を楽しませました。

PHOTO NEWS ひと・まち・写真館

あなたが写っていませんか？ 広報紙に掲載した写真は、広報課で撮ったものでしたら無料でさしあげます。広報課までご連絡ください。



◀智光山公園の「桜の園」は、約200本の桜がひょうたん池を取り囲んでいます



▲狭山稲荷山公園の夜間開園では、桜がライトアップされ、夜空に幻想的な景色を映し出しました

●市内の桜の名所は薄ピンク色に彩られ暖かい陽射しのもと大勢の方が春を満喫しました

3月末から4月上旬にかけて、狭山稲荷山公園や智光山公園など市内の桜の名所では満開の桜が、人々の目を楽しませました。また、狭山稲荷山公園では今年も夜間開園を行い、夜桜を楽しむ多くの人たちで賑わいました。



●狭山シニア・コミュニティ・カレッジの修了生「狭山の歴史学科」新入生へ初ガイド

4月24日、シニア・コミュニティ・カレッジ「狭山の歴史学科」の14年度修了生がボランティアガイドとして活動を開始しました。この日は34名の新入生と柏原地区の史跡をめぐり、学んだ成果を発揮しました。

●「知らない人には、ついていかないよ」
水野保育所で防犯教室

4月21日、県警の女性警官が、水野保育所の3歳児から5歳児の75名に防犯教室を行いました。「一人で遊ばない」「連れていかれそうになったら石になって体に力を入れよう」など、腹話術を交えた分かりやすい話に、園児は身をのりだして聞き入っていました。

